

(一社) 全日本ピアノ指導者協会
ピティナ熊本支部活動賛助会員の
ご案内と賛助会費活用計画

1. 協会概要

団体名 : 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(略称:ピティナ)

The Piano Teachers' National Association of Japan (PTNA)

***本協会はピアノ指導者(ピアノ教室の先生)の自主的な会員組織です**

会 長 : 空席

副会長 : 二宮裕子(コンクール運営委員会委員長、桐朋学園大学特任教授) 小渕優子(衆議院議員)

会員数 : 約 17,000 人

活動拠点 : 本部事務局:東京

支部(コンクール運営事務局):全都道府県 120 拠点到設置

ステーション(ステップ運営事務局):島嶼部などを含む 500 拠点到設置

主な事業 : ピアノコンクール(ピティナ・ピアノコンペティション)事業(世界最大規模かつ幼児から大人まで幅広い参加者層が特徴)

ピアノ指導者を育成する各種事業 ピアノの継続学習を支援する各種事業 ピアノ・音楽文化振興のための各種事業

ビジョン

音楽で培われる「人間力」を、社会の力に

ピアノを通じて磨かれるチカラは、人生のあらゆる場面で活きる「人間力」そのものです。

ピアノ教育の中でたくさん子どもたちが、社会を力強く生き抜く人材に育っていくこと、そしてその人材が、次の世代の人材を育てる存在になり社会を育む循環をつくること、私たちは半世紀以上の歴史の中で、音楽のもたらす「成長の力」を目の当たりにしてきました。

ピアノ指導者という仕事は、ただ演奏の技術を教えるだけでなく、生徒一人ひとりがその「人間力」を磨くプロセスに、長く寄り添う職業でもあります。

ピアノ教育を通じて、丁寧に、丁寧に、一人ひとりの「人間力」を育てること。

それがより豊かな社会の醸成につながっていることを信じて、私たちはピアノ教育に携わる人々の学ぶ環境を整え、文化芸術の振興を支える事業を幅広く展開しています。

ビジョン詳細参考ページ →



ピティナから羽ばたくピアニストたち

2021 年「第 18 回ショパン国際コンクール」本選参加日本人 14 名中 13 人がピティナ経験者(前回は 15 名全員)

(14 名中、入賞 2 名、第 3 次予選通過者 3 名＝全員ピティナ経験者)

第 2 位:反田恭平さん(2009 年までピティナへの参加歴あり)

第 4 位:小林愛実さん(2004 年 ピティナ Jr.G 級 金賞／8歳・史上最年少)

角野隼斗さん(2018 年 ピティナ特級グランプリ)

古海行子さん(2018 年 ピティナ特級 銅賞)

進藤実優さん(2021 年 ピティナ特級 銀賞)

<直近の国際的コンクール実績>

第 10 回フランツ・リスト国際ピアノコンクール(2021 年 10 月)

第 2 位(1 位なしの最高位):嘉屋翔太(歴代ピティナ参加者における最高成績の1つ)

*聴衆賞、サン＝サーンス最優秀演奏賞も同時受賞。嘉屋は開成中学・高校卒業後、国内音楽大学(特待生)に在学。

第 12 回ダブリン国際ピアノコンクール(ファイナル開催日:2022 年 5 月 24 日)

第 1 位:黒木雪音(歴代ピティナ参加者における最高成績の1つ)

第2位:古海行子(歴代ピティナ参加者における最高成績の1つ)

ピティナ熊本支部概要

1986 年 3 月 1 日発足

支部長 : 川口みさき 平成音楽大学教授(ピアノ)

事務局 : 株式会社ピアノハープ社内 事務局担当:石飛劉一郎

支部会員数 : 110 名(2022 年 3 月時点)

主な活動

コンクール事業関連

◆ピティナ・ピアノステップ(熊本春季地区・熊本秋季地区・熊本冬季地区)

ステップとは、他者と競うものではなく、自分自身の成長を感じ、目標を持ってピアノ学習を継続してもらうための文部科学省が後援の公開ステージです。

継続表彰者(5 回、10 回、15 回...)は学校報告も行なっています。継続表彰は近年 OA 入試にも活用でき、受験生にも役立っています。

2021 年度:熊本春季地区参加者:84 組 熊本秋季地区参加者:86 組 熊本冬季地区参加者:96 名

◆ピティナ・ピアノコンペティション熊本地区予選・九州(熊本)本選 2022 年 6 月熊本地区予選参加者:221 組 2022 年 7 月熊本地区本選参加者:333 組

幼児から高校生のソロ部門、連弾部門があり、およそ各級(2 学年ごとに振り分け)の 1 名もしくは 2 名程度が全国決勝大会に進出します。

熊本地区予選には毎年 220 組程度の参加者、地区本選(320 組前後)は、3 日間、九州全域から参加者が集まります。

◆日本バッハコンクール熊本地区大会 2021 年 11 月第 12 回参加者:124 名 2022 年 11 月第 13 回:130 名定員(申し込み開始 2 日で満員)

2022 年で第 13 回を数えるこのコンクールは幼児部門から一般部門まであり、バロック期(バッハなど)を学ぶ重要な位置づけのコンクールです。

◆ブルグミュラーコンクール(熊本地区大会・水俣地区大会・熊本ファイナル)

「何歳からでも挑戦出来るコンクール」を掲げ、初めてコンクールに挑戦する指導者や学習者にとって、取り組みやすく、裾野を広げる役割を持ちます。

2021 年:熊本地区大会参加者:100 名 水俣地区大会参加者:83 名 熊本ファイナル参加者:259 名(熊本、水俣、大分、宮崎、鹿児島各地区から参加)

2022 年:熊本地区大会:120 名定員(申し込み開始 2 日で満員) 水俣地区大会:100 名定員(申し込み開始 5 日で満員)

育成事業・社会貢献事業

◆ピティナ指導者ライセンス

指導実技・演奏実技・筆記試験・小論文から成る検定です。指導者の質を高める一役を担っています。

近年は音楽大学に行く子どもたちも減少し、ピアノ指導者を目指す方が減っているのが現状です。

音大に行かずにピアノ指導者を目指す方の指導力の研鑽にも役立っています。

◆セミナー・勉強会など

様々なセミナーを企画し、著名なピアニストのセミナー、レッスンなどを受講できる体制を作っています。

指導者はもちろんの事、学習者に向けても学べる体制作りを行なっています。

「ピアノ学習のライバルは他の習い事」と考え、よりピアノ学習の魅力を高め、高価値を提供できる指導者の育成を目指しています。

◆学校クラスコンサート

地域の小学校にピアニストを派遣し音楽室で授業を行なうプログラムです。社会貢献の一つとして行なっています。

活動実績：

2018 年 1 月山鹿市立八幡小学校-益城町立益城中央小学校にて菅原望先生(当時仙台在住のピアニスト)をお迎えし開催

2018 年 11 月山鹿市立八幡小学校にて熊本在住ピアニストの吉田秀晃先生をお迎えし開催

2019 年 2 月熊本市立月出小学校にて熊本在住ピアニストの吉田秀晃先生をお迎えし開催

2019 年 11 月熊本市立託麻南小学校にて熊本在住ピアニストの吉田秀晃先生をお迎えし開催

2018 年 11 月開催時は八幡小学校での開催は熊本日日新聞社から取材が入り、益城中央小学校には TV 局の取材が入りました。

音楽室で行なう授業が一変しピアニストが奏でる音に児童、教員の先生方も魅了され、曲の解説や作曲家たちの生き様を知り、とても興味を持って授業に取り組んでももらえました。

ピティナに関わる生徒は自身の学校でクラスコンサートを行なうことでピティナが周知され、継続表彰を学校で表彰されるようになったなど良い事例もあります。

3. 賛助会費募集目的

目標金額：年間 200 万円

(1) 熊本から世界にはばたくピアニスト育成のため、特別レッスン開講費用の助成

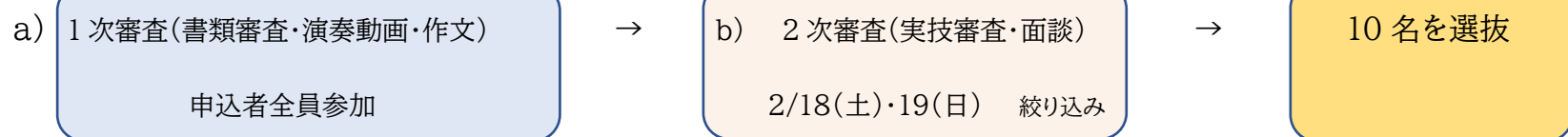
国内から著名なピアニストを招聘し、定期的な特別レッスンを開催するための費用に充てさせていただきます。

●使用計画 外部講師を招聘し、年間 12 回開催。講師の交通宿泊費用及び参加者一人当たり 10,000 円～全額を補助。

費用概算：講師交通宿泊費/70,000 円 × 12 回分 + 参加者 10 名:150,000 円 × 12 回分 = 2,640,000 円

●受講生の選抜方法 小学 3 年生から高校 1 年生までのピティナ熊本支部会員(正会員および指導会員)の生徒から 10 名を選抜。原則として、指導者 1 名につき最大 2 名まで

申し込み方法：専用のお申込みフォームからお申込み。第 1 期生募集(2023 年 1/10～1/31) ピティナ熊本支部事務局(ピアノハーブ社内)



a) **コンクールの実績などの書類審査、演奏動画での審査、作文** 選考委員は 3 名 各持ち点 100 点の平均点の上位者

作文 テーマ「ピアノとわたし」 原稿用紙 1 枚 400 字程度。

ピアノ学習の楽しさや喜び、苦労など、またピアノ学習を通して学びたいこと、将来の目標や夢などを書いてください

b) **課題曲と自由曲を演奏** 学年に応じた課題曲と自由曲を演奏 面談と合わせて行なう

選考委員と三者(本人、指導者、保護者)との面談

KUMAMOTO DREAM PROJECT



特別講師：菅原 望 先生（すがわら のぞむ）

2012 年ピティナ特級グランプリ

第 36 回ピティナ・ピアノコンペティション特級部門においてグランプリ、ならびに文部科学大臣賞、東京シティフィル賞、王子ホール賞、読売新聞社賞、学生審査員賞の受賞。海外ではハンガリー、オーストリア、ポーランド等多くの音楽祭や演奏会にピアノソロ、室内楽、ピアノ協奏曲で出演し好評を得る。これまでにバスカル・ヴェロ、山田和樹、山下 一史各氏指揮の仙台フィルハーモニー管弦楽団、ダグラス・ボストック指揮の芸大フィルハーモニア、岩村力 指揮の東京フィルハーモニック管弦楽団と共演。また、組曲「宿命」～映画「砂の器」公開 40 周年記念～において、西本智実指揮、イルミナートフィルハーモニーオーケストラと共演。ハンガリーにおいて金井俊文指揮のドナウ交響楽団、国立歌劇場ファイローニオーケストラと共演。これまでに赤松林太郎、角野裕各氏に師事。その他ピオトル・パレチニ、エンリコ・パーチェ、アンドレア・ボナッタ氏他、様々なマスタークラス やレッスンを受講。常盤木学園高等学校、東京藝術大学、同大学院を修了。大学卒業に際し同声会賞、芸大クラヴィーア賞、アカンサス音楽賞を、大学院修了に際し芸大クラヴィーア賞、大学院アカンサス賞を受賞。大学院修了後、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽院に留学。最高難度の課題を持つ One year Piano Soloist Course にその年度唯一の合格者として入学。最高評価を得てディプロマ取得。ドラフィ・カールマン、ジョルジュ・ナードルの各氏に師事。現在は演奏とともに東京藝術大学音楽学部 ピアノ科、名古屋音楽大学、菊里高校、常盤木学園高等学校各非常勤講師、宇都宮短期大学特別講師として後進の指導に力を入れている。

●選考委員会について

選考委員会の構成員は1期(2年)ごとに入れ替えを行なう。選考は委員の全員が出席のこと

選考委員(計3名)：菅原望先生(特別講師) 川口みさき先生(熊本支部支部長) ピティナ本部から1名(外部アドバイザー)

応募する生徒の指導者は選考委員となることは不可 *

(2) ピアノコンペティション熊本地区予選及び九州(熊本)本選などの特別賞費用

ピティナ・ピアノコンペティション各部門(*13部門)における地区予選、本選優秀者に特別賞としてトロフィーなどの副賞を贈呈。

トロフィー1本 5,000 円程度 × 7 部門 = 35,000 円程度 盾 2 個 4,000 円 × 6 部門 = 24,000 円程度

各級の最上位に贈呈

13部門内訳：ソロ部門 / A2 級(未就学児) A1 級(小1・2 年まで) B 級(小3・4 年まで) C 級(小5・6 年まで) D 級(中1・2 年まで)

E 級(中3・高1 まで) F 級(高2・3 年まで) ・連弾部門 / 初級 A 初級 B 初級 C 中級 A 中級 B 上級

盾を各2 個 贈呈予定

熊本本選では、E 級、F 級、各連弾は隔年での開催となります

●報告書等の事務経費として

書類作成費や郵送費などに充当 10,000 円程度

使用用途を含む会計・決算のご報告

次年度の賛助のお願いをする際に合わせて活動報告として使用用途を含む会計・決算も含めてご報告申し上げます。

・活動報告書・該当プログラムなど

賛助会費のご案内

◆10 万円 / 年間 プログラム作成総数:年間 2,000 部程度 出張コンサートなどのご相談も承ります

- ① ピアノステップ春季地区・コンペティション熊本地区予選・九州(熊本)本選・日本バッハコンクール熊本地区大会
ブルグミュラーコンクール熊本地区大会・熊本北大会・水俣地区大会・熊本ファイナル
上記コンクール等のプログラムにロゴもしくは芳名(広告)の掲載 参加者へ企業宣伝チラシ配布(封入)＊
＊スタンドバナー作製(支部負担)の上、ステージや会場周りでの設置＊ 広告の大きさ:A4 サイズで 1/2 サイズ

◆5 万円 / 年間 プログラム作成総数:年間 2,000 部程度

- ① コンペティション熊本地区予選・九州(熊本)本選・ブルグミュラーコンクール熊本地区大会・熊本北地区大会、水俣地区大会・熊本ファイナル
上記コンクール等のプログラムにロゴもしくは芳名(広告)の掲載 参加者へ企業宣伝チラシ配布(封入)＊
＊スタンドバナー作製(支部負担)の上、ステージや会場周りでの設置＊
広告の大きさ:A4 サイズで 1/4 サイズ、 スタンドバナーのロゴサイズ:10 万円の半分サイズ

その他 3 万円 1 万円の個人様向け寄付もお受付いたします。

ピアノハープ社ホームページに寄付者名を記載させていただきます。

お申込みのご案内

・別紙の入会申込書を当支部へお送り下さいますよう、お願い申し上げます。

・入会時に、年会費を一括でお振込みいただきます。次年度からの会費納入は、当方から請求書を送付させていただきます。

当方の年度末が 3 月 31 日になりますので、次年度の請求時に、ご入会月から 3 月までの差額を月割りで調整の上、ご請求差し上げます。

賛助会費のお振込み先:

肥後銀行 小峯支店 普通 537392 ピティナクマモトシブ ジムキョクチョウ イシトビリュウイチロウ

お問い合わせ先: 一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)熊本支部(ピアノハープ社内)事務局 担当:石飛劉一郎
〒861-1102 熊本市東区月出 6 丁目 3-20

TEL 096-386-8248 / FAX 096-386-8250 / メール mail@pianoharp.info

ピティナ熊本支部活動賛助会員申込書

フリガナ			
会社名(個人名)			
所在地	〒 -		
代表者名			
フリガナ			
担当者			
連絡先			
E-Mail			
協賛金額		万円	
ご入金方法	肥後銀行 小峯支店 普通 537392 ピティナクマモトシブ ジムキョクチョウ イシトビリュウイチロウ		
お振込み名義			
プログラム掲載希望	企業名(個人) もしくは企業ロゴを掲載いたします		